

『研究概要の情報公開文書』

岩手医科大学 病理診断学講座では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせします。

研究課題名：

深達度に基づく食道表在癌における細胞周期関連蛋白発現の検討

研究対象：

2008年1月1日～2017年12月31日（平成20年～平成29年）における岩手医科大学医学部内科学講座消化管分野または外科学講座で内視鏡的切除または外科的切除が施行された食道癌患者120名（内視鏡的切除60名，外科的切除60名）を対象とします。

研究期間：倫理委員会承認日～平成31年3月31日

2) 研究の概要：

内視鏡または外科的切除が施行された検体の組織ブロックを用いて細胞周期関連蛋白における免疫染色を施行して、その発現を比較検討します。

3) 研究の意義：

食道癌発生の各過程における細胞周期関連蛋白の発現について階層的層別化解析を行い、癌浸潤の各過程における細胞周期関連蛋白の役割を明らかにし、臨床病理学的因子との関連について解析します。

本研究により食道癌の早期発見や再発のマーカーおよび分子標的治療薬の開発に寄与することが期待されます。

4) 本研究の目的：

食道癌において細胞周期関連蛋白の免疫組織化学染色を用いて解析し、食道癌浸潤における細胞周期関連蛋白の役割を明らかにします。

5) 本研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、治療のために内視鏡または外科的に切除された検体を試料として用います。患者さんの情報として、年齢、性別、身長、体重、採血検査データ、臨床病理学的因子等の個人を特定できないものを研究に用います。

採取された検体の情報として、採取部位、腫瘍の大きさ、広がり、血管やリンパ管への浸潤の有無、リンパ節転移の有無などを用います。

本研究のために新たな検体を採取したり、新しい情報を収集したりすることではなく、患者さんに新たな負担や不利益が及ぶことはありません。

6) 個人情報保護に関する配慮：

本研究では個人情報および診療情報などのプライバシーに関する情報は、個人の人格尊重の理念のもと厳重に保護され慎重に取り扱われるべきものと認識し、プライバシー保護に努めます。

情報に関しては、個人が特定されないよう匿名化を行い、岩手医科大学医学部 病理診断学講座にてインターネットを介しないパーソナルコンピュータを用いて行います。データ（対応表と解析データを含む）はデバイスに暗証番号を用い鍵のついた保管庫に保管します。

患者さん等からのご希望があれば、その方の解析情報は研究に利用しないようにしますので、いつでも下記の連絡先まで申し出てください。

6) 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究代表者：菅井 有（すがい たもつ）

岩手医科大学医学部 病理診断学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL：019-651-5111（内線 3695）

E-mail：tsugai(at)iwate-med.ac.jp

[(at)を@に変更してご利用ください]

研究事務局：永塚 真（えいづか まこと）

岩手医科大学医学部病理診断学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL：019-651-5111（内線 3123）

E-mail：m10_makoeizuka(at)yahoo.co.jp

[(at)を@に変更してご利用ください]